

岡山県湯原町における SMON の疫学的研究

大平昌彦，青山英康，吉岡信一，大田武夫，吉田健男，大原啓司，和氣健三 柳 楽 翼，五島正規，
小野昭雄，藤田征男，合田節子，坂東美知子，深見郁子（岡山大学医学部衛生学教室）
板野猛虎（岡山県勝山保健所）

I は じ め に

湯原町のスモンの発生は昭和42年2月以来単発的に発生していたが昭和43年に入って徐々に増加の傾向を示し，同8～9月に急激な多発を見た。一定の地域内に多発し，特有な経過を辿った点が注目に値する。われわれの調査は，その発生例のすべてについて，患者に直接面接，聴きとり調査の上，患者家庭を訪問，生活環境を詳らかにし，一方全町世帯についてのアンケートおよび国保レセプトの点検を行うなど，中国地方山間地方においてきわめて特徴ある多発形態を示した全経過を徹底的に調査することによって，スモンの本態を明らかにしたいと考えた。

II 調 査 方 法

昭和43年11月25日から同12月7日の間，第1回現地調査，同45年1月25日から2月1日の間に第2回現地調査を行った。これらの調査においては，

1) 患者の発生状況 2) 患者発生前からの同町における疾病傾向，とくに胃腸疾患ならびに下肢神経疾患（第1回調査），3) 全町世帯のアンケートによる生活環境を中心とする患者発生世帯と患者非発生世帯との比較の三点に重点を指向して調査した。

患者の発生状況については地元医療機関医師からの資料提供を受け，入院及び通院中の患者は病院内において，他のものについては自宅に訪問して面接調査を行なった。

同町の疾病の動向については，同町で整理されている昭和41年4月以後の部落別世帯別国保レセプトを集計すると共に地元医師の意見を参考にした。

同町の国保加入率は昭和43年76.3%で高率であること，医療機関は同町立の病院及び診療所のみであることを考慮すると，これを同町の疾病の動向として捉えることは比較的の高い信頼性を持っていると考えられる。レセプトの検討はすべて医師が直接担当し，各月の処置の内容から同月の診断名の妥当性を検討すると共に，同じ月に二つ以上の医療機関から同一疾患診断の重複が起こらないよう注意する等の配慮も行なった。また，潜在患者を発見するため，下肢神経疾患及び腹部疾患を有するものについては医師である調査員が該当者を訪問の上，直接面接を行ない患者の見落としの発見につとめた。

環境調査については全町内の役員を通じて全世帯についてアンケート調査を行ない、その結果から患者発生世帯と患者非発生世帯とを比較検討した。

また、同調査においてもスモン様患者の報告を行なってもらい、潜在患者の有無判定に利用した。

スモン患者の診断及び選別については、同町町立病院内科医師が疑いのあるものを含めてほぼ全員を一度は診察しており、同医師と協議の上、患者及び疑いのあるもの（腹部症状、神経症状共に有するが確定出来ないもの）を選定した。

Ⅲ 調査結果および考察

1) 湯原町の概況

湯原町は図1に示すように岡山県北部に位置し、旭川上流湯原ダムによる人工湖の周辺の農山村地帯であるが、ダム直下に豊富な温泉がわき出し、古くから温泉郷、観光地として栄えている。（図1.図2）世帯数は43年11月1日現在で1,444世帯、人口は5,559名である。性別、年齢別人口構成は図2の如く、ひょうたん型を呈し農村型人口構造である。町の中心地は温泉観光地の湯本地区にあり、町役場町立病院、バスターミナル、その他の公的機関がある。



図1 湯原町位置図

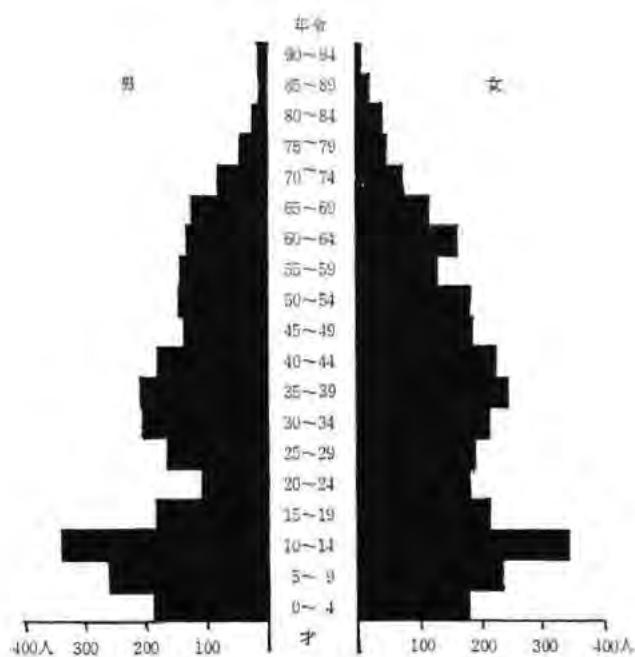


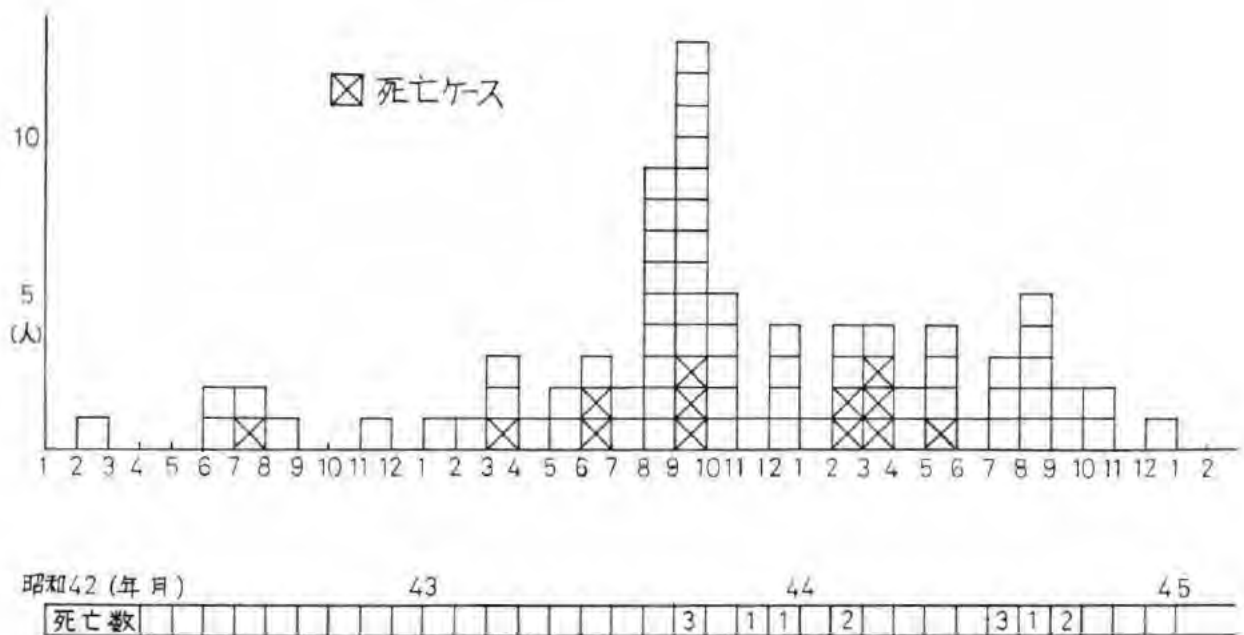
図2 湯原町の人口構成

医療機関は湯本に内科、外科を有する町立病院と、同じく町立の診療所が下流の禾津地区にあり、他地区への巡回も行なっている。

2) 発生状況

年度別 月別の発生状況は図3の通りである。(図3)

図3 月別患者発生状況及び死亡状況



昭和42年2月以来 sporadic であった発生が、昭和43年になって、次第に増加し、8月9名、9月に13名と peak を示し、以後下降、44年には夏までは横ばい状態の経過をとり、秋、冬にかけて減少、45年に入って後は発生を見ていない。(昭和45年3月現在。)

すなわち季節的消長についての特長を強いていえば夏から秋にかけて多発の傾向を認めるが、43年を除いて顕著とはいえず、むしろ43年9月を peak とするほぼ一峰性の曲線を描いているということが出来よう。

年次別、地区(部落)別に発生の状況を見ると表1および図4の通りで、

表 1 地区（部落）别年次别发生状况

图 4 地区别年次别患者发生状况

性別，年齢別に見ると表2.図6のようになり，昭和40年国勢調査人口を母数として10万対罹患率による男女比は，1：3.3と女性に圧倒的に多く，男は30才代にピークを示し，女子は20才代から60才代にわたって全般的に高率を示している。

図5 集団発生地区の状況

年次の経過を見るとはじめの年に30才～50才代の発生であったものが2年目，3年目と次第に上下の年齢層に分布が広がって居り特に年を迫って若年層に移行するという現象をみとめることは出来なかった。

職業別には表3のごとく，昭和43年までの段階ではサービス業，公務員，病院職員など，他人に接触する機会の多い職種に頻度の高い傾向がうかがわれた。第3年（昭和44年）には周辺部へ分散したためか，上記の傾向は著明でなく農業にもかなりの発生を見た。しかし，3年を通じての合計で観察するとやはり，公務員特に病院職員の割合が多いことは注目すべきであろう。

患者の罹患の時期と地域，家族同居，交際，近隣，病院内接触，職場関係等を図7に一覧表として示す。

家族内二次患者発生は表4に示すとおりで総人口，5,559人中，患者総数81人，発生率，0.0146であるがこれに対し，SMON患者世帯数66世帯について，二次発生への危険に曝露された人口，269人-66人=203人中，現実に発生した二次患者は，26人-11人=15人で，発生率は0.0739となり総人口に対する発生率の約5倍の高率を示している。

表2 性別年齢別患者発生状況

年齢	男					女					男女計				
	人口 人口	4 2	4 3	4 4	計(平均)	人口 人口	4 2	4 3	4 4	計(平均)	人口 人口	4 2	4 3	4 4	計(平均)
		実数 (10万対比)	実 (10万対)	実 (10万対)	実数計 (平均10万対)		実数 (10万対比)	実 (10万対)	実 (10万対)	実数計 (平均10万対)		実数 (10万対比)	実 (10万対)	実 (10万対)	実数計 (平均10万対)
～19	950	0 (0)	1 (100)	0 (0)	1 (35)	971 971	0 (0)	0 (0)	3 (310)	3 (103)	1921	0 (0)	1 (50)	3 (160)	4 (69)
20～29	271	0 (0)	1 (370)	1 (370)	2 (246)	367	0 (0)	8 (2180)	4 (1090)	12 (1090)	638	0 (0)	9 (1410)	5 (780)	14 (732)
30～39	407	1 (250)	4 (980)	2 (490)	7 (573)	460	2 (430)	5 (1090)	5 (1090)	12 (870)	867	3 (350)	9 (1040)	7 (810)	19 (730)
40～49	314	1 (320)	1 (320)	0 (0)	2 (212)	410	2 (490)	6 (1460)	3 (730)	11 (894)	724	3 (410)	7 (970)	3 (410)	13 (599)
50～59	289	0 (0)	1 (350)	1 (350)	2 (231)	313	1 (320)	8 (2560)	2 (640)	11 (1172)	602	1 (170)	9 (1500)	3 (500)	13 (720)
60～69	254	0 (0)	2 (790)	0 (0)	2 (263)	277	0 (0)	6 (2170)	6 (2170)	12 (1444)	531	0 (0)	8 (1510)	6 (1130)	14 (879)
70～	154	0 (0)	1 (650)	1 (650)	2 (433)	177	0 (0)	1 (560)	1 (560)	2 (377)	331	0 (0)	2 (600)	2 (600)	4 (403)
計	2639	2 (80)	11 (420)	5 (190)	18 (227)	2795	5 (20)	34 (122)	24 (86)	63 (751)	5614	7 (124)	45 (801)	29 (561)	81 (481)

(人口構成は昭和40年国勢調査による)

図6 年度別年齢階級別患者発生状況
(男女計)

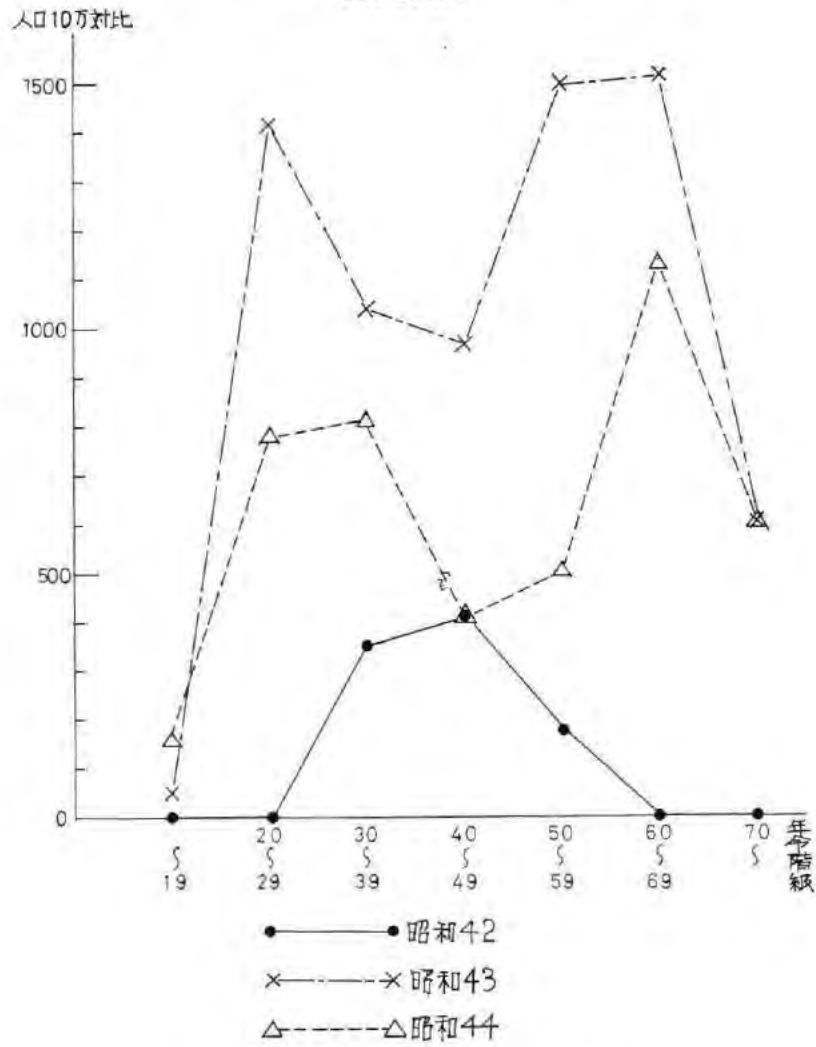


表3 職業別患者発生状況

職業	男				女				男女計
	S42	43	44	計	S42	43	44	計	患者数
農業		5	2	7	1	7	8	16	23
公務員	2	3	2	7		6	4	10	17
サービス・自由業		1		1		7	1	8	9
商業					1	3	2	6	6
会社員		2	1	3				0	3
その他						2	1	3	3
無職					3	9	8	20	20
病院(再掲)		1		1		4	2	6	7

図7 患者の接触関係

家族内発生例について、続柄，と発生時期同居事実の有無，その他の事項について調査結果を一覧表として示すと表5の通りである。

この表を検討するに，患者相互間に接触の機会の多いことがみとめられはするが，ある特定グループから次第に接触によって疾病がひろがって行ったと見える様相はみとめられなかった。

表 4 家族内二次発生率 (井原市との比較)

	湯 原 町	井 原 市 ※
対象地区世帯数	1,444世帯	8,950
総人口	(S. 43.11.1) 5,559人	38,485
SMON 患者世帯世帯数	66世帯	128
患者数	81人	(寮生活者7名を除く) 143
総人口	269人	476
家族内発生世帯世帯数	11世帯	13
患者数	26人	29
総人口に対するSMONの発生率	$81 \div 5,559 = 0.0146$	$143 \div 38,485 = 0.0037$
家族内のSMONの二次発生率	$(26 - 11) \div (269 - 66) = 0.0739$	$(29 - 13) \div (476 - 128) = 0.0459$
世帯単位の発生率	$66 \div 1,444 = 0.0457$	$128 \div 8,950 = 0.0143$

※島田宣浩

腹部症状を伴う脳脊髄炎症 (SMON) の疫学的研究

岡山県井原・芳井地区における観察

最近医学 Vol 24, No 12, 2424~2430, 1956

3) SMON発生前後の疾病の動向

単にスモンの発生状況のみならず，同一地区住民の健康状態を把握することは，ある疾患の多発が突発的に起こったものか，あるいは既にそのような現象が発生する素地のようなものがあったかを知るために必要なことであろう。

著者らは，同町のスモン発生以前の昭和41年4月から調査当時までの疾病罹患の動向を知るために国保レセプトを検討した。まず一名でも発生を見た地区を発生地区，発生を見ていない地区を非発生地区として，男女別に昭和41年4月以来昭和43年9月までの受診者数を比較すると図8の通りで，その推移については両地区ともほぼ同じ変化をしめている。更に別に消化器疾患 (明確に肝炎， のう炎

表 5 家族内発生例

胃潰瘍等の病名がついているものは除く。胃炎、腸炎、便秘等）及び下肢神経系疾患の受診者の全受診件数に対する比率を求めた。消化器疾患については急性（診療月で2ヶ月以内にわたるもの）及び慢性（診療月で3ヶ月以上にわたるもの）に分類した。その一部を図8に示したが、いずれのものについても両地区間に特に注目すべき変化は見られなかった。

集団発生地区については、地区単位の検討も行なったが同様の結果であった。尚、同町においては消化器系、脳又は末梢神経系の伝染性疾患等の流行は近年全く見られていない。

本症の多発以前から調査当時まで、スモンを除いた消化器系及び下肢神経疾患について、疾病の傾向に特徴が認められなかったことは、本症が昭和42年以来、独立した疾患として新しく集積的に発生したものと推定出来る。

4) 既往歴

患者の既往歴を非患者のそれと比較した。条件を等しくするために患者、非患者ともにアンケート調査表によりことさら患者面接調査の資料の使用を避けた。すなわち、昭和43年12月第1回アンケート調査以前の発生患者もその後の発生患者も、非患者同様にこの調査表の記述にのみ従った。（従ってこの調査に参加しなかった患者が含まれていない。）結果は表6の通りである。

虫垂炎、慢性胃炎、アレルギー性疾患、胃下垂、流産中絶、結核、リュウマチ、下痢腸炎において対照との間に、有意差をみとめた。なお既往歴中、手術のみをひろい上げると表7の通りで虫垂切除は患者の多数にみとめられ、対照との差が有意であった。

なお第1回調査表を用い、この調査時には未だ患者ではなく、それ以後、発病した者を非患者と比較したのが表8で、これによっても虫垂炎、同切除手術、アレルギー性疾患、結核肋膜炎肺浸潤およびリュウマチに有意差がみとめられた。

虫垂炎、同切除がいかなる意味をもつものであるか、その他の慢性あるいは体質的疾患との関連性がどうであるかなど今後の研究にまつべきであるが、追跡調査的（prospective）性格を持つこの調査結果は注目に値するものとする。

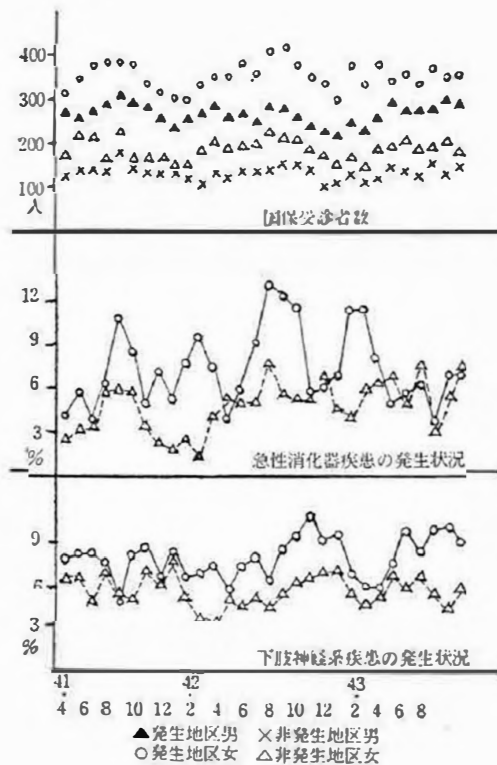


図8 国保受診者から見た疾病の動向

表 6 既 往 歴 (アンケートによる)

病 症 名	男		女		男 女 計		X ² 検 定
	患 者 14名	対 照 1,451名	患 者 46名	対 照 1,656名	患 者 60名	対 照 3,107名	
虫 垂 炎	7 (50.0)	197 (13.6)	20 (43.5)	310 (18.7)	27 (45.0)	507 (16.3)	※※
慢 性 胃 炎	5 (35.7)	66 (4.5)	7 (15.2)	48 (2.9)	12 (10.0)	114 (3.7)	※※
アレルギー性疾患 <small>じんまく</small>	2 (14.3)	62 (4.2)	9 (19.6)	65 (3.9)	11 (18.3)	127 (4.1)	※※
神 経 痛	4 (28.6)	144 (9.9)	6 (13.0)	274 (16.5)	10 (16.7)	418 (13.5)	(-)
胃 下 垂	0	43 (3.0)	9 (19.6)	88 (5.3)	9 (15.0)	131 (4.2)	※※
流 産・中 絶	0	0	8 (17.4)	133 (8.0)	8 (13.3)	133 (4.3)	※※
結核, 肋膜炎, 肺浸潤	2 (14.3)	71 (4.9)	4 (8.7)	69 (4.2)	6 (10.0)	140 (4.5)	※
リュウマチ	1 (7.1)	25	5 (10.9)	67 (4.0)	6 (10.0)	92 (3.0)	※※
胃十二指腸潰瘍	3 (21.4)	109 (7.5)	2 (4.3)	53 (3.2)	5 (8.3)	162 (5.2)	(-)
扁 桃 腺 炎	0	53 (3.7)	4 (8.7)	65 (3.9)	4 (6.7)	118 (3.8)	(-)
食 あ た り	0	63 (4.4)	4 (8.7)	70 (4.2)	4 (6.7)	133 (4.3)	(-)
下 痢 腸 炎	0	33 (2.3)	4 (8.7)	19 (1.1)	4 (6.7)	52 (1.7)	※
の う 炎	2 (14.3)	21 (1.4)	1 (2.1)	36 (2.2)	3 (5.0)	57 (1.8)	×
急性胃炎, 胃カタル	1 (7.1)	55 (3.8)	1 (2.1)	43 (2.6)	2 (3.3)	98 (3.2)	×

※ 5%危険率 ※※ 1%危険率 以下同じ

表 7 手 術 歴

手 術	男		女		男 女 計		X ² 検 定
	患 者 14名	対 照 1,451名	患 者 46名	対 照 1,656名	患 者 60名	対 照 3,107名	
虫 垂 切 除	7 (50.0)	187 (12.9)	19 (41.1)	288 (17.4)	26 (43.3)	475 (15.3)	※※
扁 桃 腺 摘 出	1 (7.1)	19 (1.3)	1 (2.2)	24 (1.4)	2 (3.3)	43 (1.4)	×
肺切除, 肺成形術	2 (14.3)	7 (0.5)	0	6 (0.4)	2 (3.3)	13 (0.4)	×
子 宮 切 除			1 (2.2)	55 (3.3)	1 (1.7)	55 (1.8)	×
胃十二指腸切除	0	36 (2.5)	0	15 (0.9)	0 (0)	51 (1.6)	×
の う 切 除	0	6 (0.4)	0	12 (0.7)	0 (0)	18 (0.6)	×

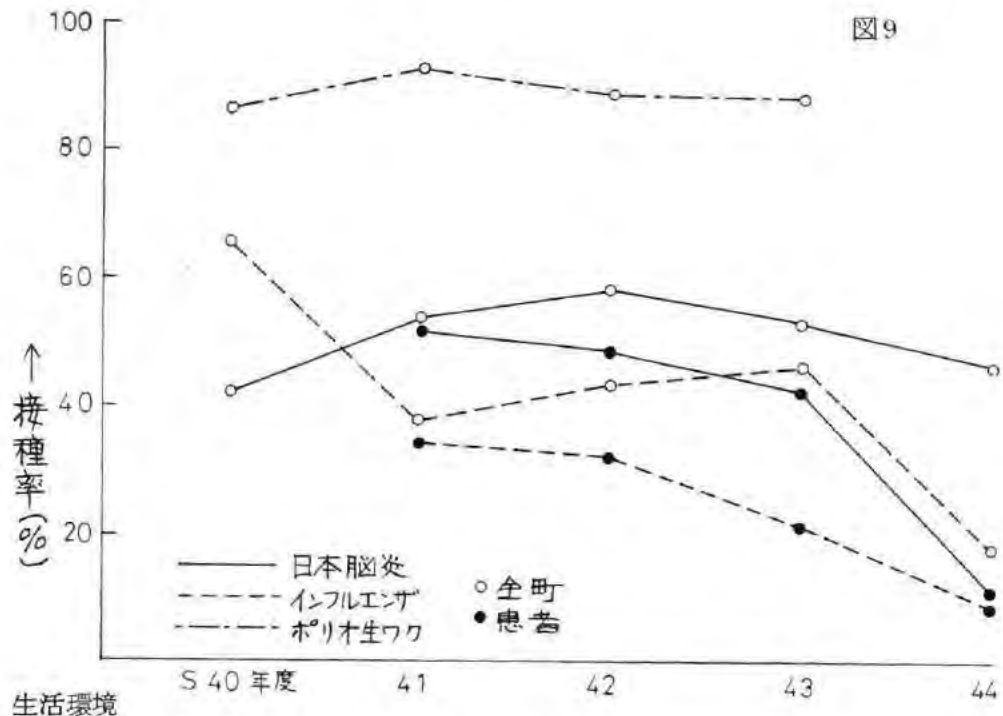
表8 第1回調査表を用いた、それ以後の発生患者の既往歴

	患者数			対象	t ² 検定
	男 6	女 21	計 27	男女計 3,107	
虫垂炎	3	7	10 (37.0)	507 (16.3)	※※
慢性胃炎	2	1	3 (11.1)	114 (3.7)	
アレルギー性疾患	1	5	6 (22.2)	127 (4.1)	※※
神経痛	2	3	5 (18.5)	418 (13.5)	(-)
胃下垂	0	4	4 (14.8)	131 (4.2)	
流産・中絶	0	3	3 (11.1)	133 (4.3)	
結核, 肋膜炎, 肺気腫	2	2	4 (14.8)	140 (4.5)	※
リュウマチ	1	4	5 (18.5)	92 (3.0)	※※
胃十二指腸潰瘍	1	6	1 (3.7)	162 (5.2)	
扁桃腺炎	0	2	2 (7.4)	118 (3.8)	
食あたり	0	2	2 (7.4)	133 (4.3)	
下痢腸炎	0	2	2 (7.4)	52 (1.7)	
のう炎	1	0	1 (3.7)	57 (1.8)	
急性胃炎, 胃カタル	0	1	1 (3.7)	98 (3.2)	
虫垂切除	3	6	9 (33.3)	475 (15.3)	※
扁桃摘出	0	1	1 (3.7)	43 (1.4)	

5) 予防接種

湯原町役場に保管されている台帳によって、患者と全町とを比較した。

施設で行う予防接種を除き、ウイルス関係の予防接種について示すと図9の通りである。患者については発病以後の実施率はきわめて低いと想像されるので、より詳細な実態をつかむまでは、この結果から結論はつけ難い。



6) 生活環境

種々の環境項目についてアンケートで回答を求めた。

患者発生世帯の数が必しも充分でないので、項目によっては比率の比較によって結果の意味づけを行い得ない点もあり、今後より詳細な調査検討を必要とすると考えられるが、一応の結果をまとめて表9に示す。

表 9 生活環境調査結果

	世帯数	日当り 悪し	水が 悪し	飲 水						便所の処理			
				水道	ひき水	天 雨水	川水	井戸	その他	くみと り車	自家く みとり	水洗式	その他
患者世帯	51 (100) %	5 9.8	5 9.8	23 45.1	8 15.7	1 2.0	1 2.0	31 60.8	0 0	23 45.1	27 52.9	2 3.9	0 0
非患者世帯	1,108 (100) %	85 7.7	101 9.1	477 43.1	341 30.8	13 1.2	58 5.2	270 24.4	24 2.2	276 24.9	829 74.8	25 2.3	15 1.4

下水の処理				昆 虫 鼠 族					農 薬 使用	動 物 飼育
川へ 流す	みそへ 流す	土の中 へ	その他	ネズミ 多い	ハエ 多い	カ 多い	ゴキブリ 多い	ノミ 多い		
19	32	3	0	14	13	17	5	6	28	32
37.3	62.7	5.9	0	27.5	25.5	33.3	9.8	11.8	54.9	62.7
388	595	110	27	215	271	333	68	16	702	737
35.0	53.7	9.9	2.4	19.4	24.5	30.1	6.1	1.4	63.4	66.5

尿尿の処理について患者発生世帯は自家くみとりと殆んど同程度のくみとり率を示す結果となっているが、これは発生地区が集落の大きい、世帯密集地区が多いため、特別清掃地区が多く、患者発生世帯はそのなかでも中心部の交通の便利なところにあるものが多数を占める点を考慮すればむしろ自家くみとりがかなり高率を示すものとして注目すべきであろう。

飲用水については、尿尿の処理同様発生地区には簡易水道給水地区が多いにもかかわらず、患者発生世帯は井戸利用率が高いことが注目された。

例えば中心地であって両隣家が水道を利用しているにもかかわらず、古くから井戸の水質がよいとの理由でそれを使用している患者世帯の例などがあった。

なお本地域を管轄する勝山保健所の水質検査成績から、湯本、久見および真賀の簡易水道について、飲用不適と判定された年月ならびに不適理由をひろいあげると表10の通りである。今後さらに詳細な

表 10 湯原町内簡易水道成績

簡易水道名 および 調査期間	湯本簡易水道 (S39.7からS45.3まで)	久見簡易水道 (S40.9からS45.3まで)	真賀簡易水道 (S41.12からS45.3まで)
飲用不適	S.42.10.大腸菌 推定(+) 確定(-)	S.42.6.アンモニア性窒素	S.43.8.大腸菌50ml (+)
年月日および	S.43.7.PH5.6	S.43.8.大腸菌 確定(+) 推定(+)	S.43.10.大腸菌 確定(+)
不適理由	S.43.8.大腸菌 推定(+) 確定(-)	S.44.9.大腸菌 確定(+)	
	S.44.5.大腸菌 推定(+) 確定(+)		
	S.44.10.大腸菌 推定(+) 確定(+)		
	S.44.12.大腸菌 推定(+) 確定(+)		
	S.45.1.大腸菌 推定(+) 確定(+)		
不適回数 検査回数	7/30	3/35	2/27

(勝山保健所検査資料より)

実態を知る必要があると思われる。

昆虫鼠族について、ネズミ、ノミが多いことが注目される。その他農薬、殺虫殺鼠剤、飼育動物、食物、嗜好品など、現在までの調査で特に留意すべき事実を見出していない。

Ⅳ む す び

以上の結果を要約すれば下記の通りである。

- 1) 湯原町には昭和42年はじめ以来スモン患者が多数発生し、昭和42. 43および44年の3ケ年で合計81名の患者が発生した。昭和43年11月現在の人口を母数として3ケ年平均発生率を見ると人口10万対486となる。
- 2) その発生の様相は、昭和42年には単発的であったものが昭和43年に入って除々に増加、8、9、10月に集中的に多発一峰性の曲線を示し昭和44年には横ばい状態、秋に入って減少同12月の1名を最後に昭和45年に入っては発生を見ていない。
- 3) 性別には女子は男子の約3倍の発生率を示し、年齢別には男子は30才代に最も多く、女子は20～60才代にわたって多く発生している。
年次を追って年齢分布を見ると、はじめ、30才～50才代のみであったものが、発生の増加と共に年齢分布にも幅を増して、若年および老年にわたって、ひろがって行く状況がうかがえた。
- 4) 地区別の発生状況については、久見、湯本など、集落の大きい、中心地区から次第に周辺にひろがって行くのを認めた。
- 5) 隣接家族間の続発、同一家族内二次発生、患者間の交流関係などに、感染性であるとすれば接触感染を思わせるような、高度の相互関連性を認めた。
- 6) 職業構成では、一般に農村地帯と目されるにもかかわらずサービス業、公務員、病院職員などに頻度の高いことが注目された。
- 7) 国保レセプトによる点検では、スモン多発前に特別な特徴のある疾病動向はみとめられなかった。
- 8) 既往歴の調査によって、虫垂炎、同切除術の他慢性疾患や体質的な疾患と考えられるものが有意差を以って高頻度に認められた。
- 9) 環境条件については、水道使用区域であるにもかかわらず井戸を使用するもの、環境衛生モデル地区であるにもかかわらず、自家くみとりを行うものなどが患者発生世帯に多く認められた。また管轄保健所の簡易水道水質検査成績によると、8～10月に大腸菌陽性を理由に、飲用不適となっている場合の多いことが判明した。

以上の要約によって本疾患の感染性を疑わせるふしきわめて多いけれども、この度の調査では、環境要因についての資料の分析未だ充分とはいえず、疫学以外の分野の知見をもにらみ合せると、未だにわかに結論を急ぐことは出来ない。

本研究には学生石井寛，加藤恒夫，畑田一憲，井谷徹，難波玲子の諸君の協力を得た。また，湯原町立病院長紫田凡夫博士，同町役場の協力を感謝する。

文献；(1) 大平ほか「湯原町における腹部症状を伴う脳背髄炎症（スモン）の疫学的研究（第1報）

日本衛生学雑誌 24（5 6） P40～47 1970

(2) 同上，第2報，同上誌に投稿中

（付） 使用調査票類

スモン調査票（世帯調査用）(1) S43:11第1回調査

最近スモン病といわれる病気が全国で発生しており、湯原町でも約30人の人がこの病気にかかっています。私共はこの病気の原因を1日も早くさぐり、対策を考えるために調査をしています。この調査票もそれに役立つものですので、皆様の御協力をぜひお願い致します。また、個人の秘密は絶対に守りますので出来るだけくわしく御記入下さい。

岡山大学医学部スモン研究班、岡山県衛生部、勝山保健所、湯原町役場

次の項目に記入あるいは、適当なものを○で囲んで下さい。2つ以上でもけっこうです。

- 1) 世帯主氏名 _____ 住所 湯原町 _____
- 2) 住 宅 (1.自宅 2.借家 3.アパート 4.間借り 5.住みこみ 6.官舎、社宅 7.その他 _____)
 日 あ たり (1.よい 2.ふつう 3.わるい)
 水 は け (1.よい 2.ふつう 3.わるい)
- 3) 飲 用 水 (1.水道 2.井戸(専用、共用) 3.引き水(かけいなど) 4.天水、雨水 5.川水 6.温泉水
 7.その他(_____))
- 4) 便所の処理 (1.くみとり 車による 2.自家くみとり(それをどうしますか _____) 3.水洗
 4.その他(_____))
- 5) 下水はどこへ流しますか (1.川 2.みぞ 3.土中 4.その他(_____))
- 6) ここ2～3年住宅内、あるいは近辺について次のものはどうですか。
 お ず み (多い、少ない、いない) は え (多い、少ない、いない) 蚊 (多い、少ない、いない)
 ごきぶり(あぶらむし) (多い、少ない、いない) のみ (多い、少ない、いない)
- 7) おたくで殺虫剤をつかっていますか(はい、いいえ)
 使っているのはどんなものですか(1.スプレー(ふんむ)剤 2.粉剤 3.液剤 4. かとり線香 5.その他 _____)
 使っているものの名前がわかれば書いて下さい _____
- 8) ここ2～3年塗薬をつかっていますか(はい、いいえ)
 使っていれば次にこたえて下さい 使う人の名 _____
 使用薬剤名 _____
- 9) 次の食品は主にどこから手に入れますか
 米 (1.自家製、 2.買う、 3.その他 _____)
 魚 (1.魚屋 2.行商 3.川・池でとる 4.その他 _____)
 野菜 (1.自家製 2.店から買う 3.よそ(生産者)から買う 4.その他 _____)
 牛乳(メーカー名 _____ 牛乳)
 だれがのみますか 氏名 _____
 いつのみますか (1.春 2.夏 3.秋 4.冬 5.1年中)
 乳酸菌乳(ヤクルト、ヨーグルトなど)(商品名 _____)
 だれがのみますか (氏 名 _____)
 いつのみますか (1.春 2.夏 3.秋 4.冬 5.1年中)
- 10) 食器や食品を洗うのに洗剤をつかいますか (はい、 いいえ)
 主に使う人の名 _____
 使っている洗剤名 _____
- 11) 保健薬や常用する薬がありますか(たとえばアリナミン、シロン、命の母、オロナミンC、ノーシンなど)
 (はい、 いいえ)
 あれば次にこたえて下さい のむ人の名 _____ 使用薬の名 _____
 のむ人の名 _____ 使用薬の名 _____
- 12) おたくでは動物をかっていますか (はい、 いいえ)
 (1.犬 2.猫 3.牛 4.馬 5.山羊 6.にわとり 7.小鳥 8.その他 _____)

スモン調査票（世帯調査票）(2)

13) 家族(同居者も含む)とその病気について

注意 1. 特につぎの病気や手術などはおとさないようにして下さい

2. 病名のかわりに番号を使ってもかまいません(まちがわぬよう)

病名 1. 慢性胃炎 2. 急性胃炎, 胃カタル 3. 下痢腸炎 4. 胃下垂 5. 食あたり 6. 虫垂炎(もうちよ5炎) 7. 胃十二指腸潰瘍 8. 胆のう炎 9. すいぞう炎 10. 結核, 肺しんじゆん, ろくまく炎 11. 扁桃腺炎 12. リウマチ 13. 神経痛 14. 寄生虫病 15. アレルギー(じんましん, ぜんそくなど) 16. 流産及び中絶

手術 1. 扁桃腺摘出(てきしゅつ) 2. 肺切術, 肺成形術 3. 胃十二指腸切除 4. 胆のう切除 5. 子宮切除 6. 外傷大手術 7. 虫垂(も5腸)切除

家族欄(全員について記入して下さい)						病 気 に つ い て			
氏 名	男 女 別	満 年 令	体 重 キ ロ ム	職 業 (勤 務 先) (副業もかいて下さい)	昭和42年以後に 5つって来た人 いつ どこから	今までに かかった病気	特に昨年1月以後に かかった病気	現在かかっている 病気又は症状	うけたことのある手術 (何才のときですか)

14) 上記のうち特に昨年1月以後に, 下痢, 腹痛, 便秘等胃腸のわるかった人や手足がしびれたり痛んだり, 感じ方のわるい人がありましたら, 次に記入して下さい。

氏 名	症 状	いつごろ	そのときの ようすを くわしく	現在はいかがですか	かかった病院	そのときの病名 (わかれば)

患者番号		調査員署名					
患者	氏名	年月日	1968年 月 日				
	住所	場所					
	本籍	聴取者 (患者との続柄)					
	勤務地、職業						
〔資料より転記〕	発症	場所					
		年月日					
	初診	年月日					
	診断	年月日					
	医師名						
病型分類		I	II	III	IV	V	
<input type="checkbox"/> 既往歴 (何才頃又は何年頃) 継続中か		<input type="checkbox"/> 内炎 胆道疾患 鼻疾患 結核性疾患 その他の伝染性疾患 婦人生殖器疾患 とくに輸血と手術 継続中又は発症前後の病気については	<input type="checkbox"/> 扁桃腺炎 肝疾患 気管・肺疾患 アレルギー疾患	<input type="checkbox"/> 胃腸炎 すい臓疾患 心疾患 神経痛	<input type="checkbox"/> 胃下垂 腎疾患 血液疾患 リウマチ	<input type="checkbox"/> 胃十二指腸潰瘍 虫垂炎 眼疾患 皮膚疾患 膠原病	<input type="checkbox"/> 耳疾患 寄生虫 脳脊髄膜炎
<input type="checkbox"/> 予防接種 (台帳より記入) 接種に <input type="checkbox"/> 非接種は × 日本脳炎 4.1. 4.2. 4.3. インフルエンザ 4.1. 4.2. 4.3. 腸バチ 4.1. 4.2. 4.3.							
<input type="checkbox"/> 初発症状とその経過(患者の行動範囲がわかるように) (転入の場合はその理由も)							
〔資料より転記と問診〕							
スモン患者を見つけたか		はい	いいえ	そこで何かをたべたか	はい	いいえ	何か
発症までに スモンという病気を知っていたか					はい	いいえ	
発症当時 発症の原因と思われる食物は					ある	ない	何か
〃 疲労の原因と思われる労働は					ある	ない	何か
血縁関係でスモンにかかった人は					ある	ない	誰か (続柄は図示する)

患者用(一)

患者番号	調査員署名																																											
○ 住居の状況																																												
発病当時	患者が起居していた部屋の面積とその人数	人 / 畳																																										
日当り	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">家全体</td> <td style="border: none;">よい</td> <td style="border: none;">わるい</td> <td style="border: none;">風通し</td> <td style="border: none;">家全体</td> <td style="border: none;">よい</td> <td style="border: none;">わるい</td> <td style="border: none;">(調査員の印象)</td> <td style="border: none;">○</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">患者の部屋</td> <td style="border: none;">よい</td> <td style="border: none;">わるい</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">患者の部屋</td> <td style="border: none;">よい</td> <td style="border: none;">わるい</td> <td style="border: none;">(家族の答)</td> <td style="border: none;">×</td> </tr> </table>	家全体	よい	わるい	風通し	家全体	よい	わるい	(調査員の印象)	○	患者の部屋	よい	わるい		患者の部屋	よい	わるい	(家族の答)	×																									
家全体	よい	わるい	風通し	家全体	よい	わるい	(調査員の印象)	○																																				
患者の部屋	よい	わるい		患者の部屋	よい	わるい	(家族の答)	×																																				
○ 便所の状況																																												
何年前から	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">汲取式</td> <td style="border: none;">………</td> <td style="border: none;">処理方法</td> <td style="border: none;">処理者</td> <td style="border: none;">どこへ</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">水洗式</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">共用</td> <td style="border: none;">………</td> <td style="border: none;">誰と</td> <td colspan="2" rowspan="2">便所の位置</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">専用</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table>	汲取式	………	処理方法	処理者	どこへ	水洗式					共用	………	誰と	便所の位置		専用			<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">屋内のみ</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">屋外</td> </tr> </table>	屋内のみ	屋外																						
汲取式	………	処理方法	処理者	どこへ																																								
水洗式																																												
共用	………	誰と	便所の位置																																									
専用																																												
屋内のみ																																												
屋外																																												
○ 風呂の状況																																												
何年前から	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">共用</td> <td style="border: none;">………</td> <td style="border: none;">誰と</td> <td style="border: none;">どこの</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">専用</td> <td style="border: none;">………</td> <td style="border: none;">入浴人数</td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table>	共用	………	誰と	どこの	専用	………	入浴人数		<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">春</td> <td style="border: none;">回/日</td> <td style="border: none;">日</td> <td rowspan="4" style="border: none;"> 発症当時のこと 温泉水を飲むか 風呂水は 何年前から </td> <td style="border: none;">はい</td> <td style="border: none;">いいえ</td> <td style="border: none;">井戸水</td> <td style="border: none;">引き湯</td> <td style="border: none;">河川水</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">夏</td> <td style="border: none;">回/日</td> <td style="border: none;">日</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">秋</td> <td style="border: none;">回/日</td> <td style="border: none;">日</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">冬</td> <td style="border: none;">回/日</td> <td style="border: none;">日</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table>		春	回/日	日	発症当時のこと 温泉水を飲むか 風呂水は 何年前から	はい	いいえ	井戸水	引き湯	河川水	夏	回/日	日						秋	回/日	日						冬	回/日	日					
共用	………	誰と	どこの																																									
専用	………	入浴人数																																										
春	回/日	日	発症当時のこと 温泉水を飲むか 風呂水は 何年前から	はい	いいえ	井戸水	引き湯	河川水																																				
夏	回/日	日																																										
秋	回/日	日																																										
冬	回/日	日																																										
○ 飲料水																																												
何年前から	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">自家井戸</td> <td rowspan="4" style="border: none;">生水を飲む習慣</td> <td style="border: none;">春</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">共用井戸</td> <td style="border: none;">夏</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">水道</td> <td style="border: none;">秋</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">その他</td> <td style="border: none;">冬</td> </tr> </table>	自家井戸	生水を飲む習慣	春	共用井戸	夏	水道	秋	その他	冬																																		
自家井戸	生水を飲む習慣	春																																										
共用井戸		夏																																										
水道		秋																																										
その他		冬																																										
【観察せよ】																																												
井戸について位置の関係から汚染される可能性、使所、野つぼ、排水溝、河川、田畑、その他畜舎などあるものに○ ないものに× 不明のもの▲																																												
○ 牛乳																																												
患者は	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">春</td> <td style="border: none;">本/日</td> <td rowspan="4" style="border: none;">購入先</td> <td rowspan="4" style="border: none;">家族は</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">夏</td> <td style="border: none;">本/日</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">秋</td> <td style="border: none;">本/日</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">冬</td> <td style="border: none;">本/日</td> </tr> </table>	春	本/日	購入先	家族は	夏	本/日	秋	本/日	冬	本/日	メーカー																																
春	本/日	購入先	家族は																																									
夏	本/日																																											
秋	本/日																																											
冬	本/日																																											
何年前から																																												
○ 食品(加工食品)																																												
採取場所	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">バター</td> <td style="border: none;">チーズ</td> <td style="border: none;">ヤクルト</td> <td style="border: none;">ヨーグルト</td> <td style="border: none;">ハム</td> <td style="border: none;">ソーセージ</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">(河川魚介類)</td> <td style="border: none;">・こい</td> <td style="border: none;">・ふな</td> <td style="border: none;">・あゆ</td> <td style="border: none;">・はや</td> <td style="border: none;">・ます</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">・うなぎ</td> <td style="border: none;">・はんざき</td> <td style="border: none;">・しじみ</td> <td style="border: none;">・たにし</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table>	バター	チーズ	ヤクルト	ヨーグルト	ハム	ソーセージ	(河川魚介類)	・こい	・ふな	・あゆ	・はや	・ます	・うなぎ	・はんざき	・しじみ	・たにし																											
バター	チーズ	ヤクルト	ヨーグルト	ハム	ソーセージ																																							
(河川魚介類)	・こい	・ふな	・あゆ	・はや	・ます																																							
・うなぎ	・はんざき	・しじみ	・たにし																																									
患者が好む	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">○</td> <td style="border: none;">わらび</td> <td style="border: none;">・ぜんまい</td> <td style="border: none;">カラシ</td> <td style="border: none;">コショウ</td> <td style="border: none;">ワサビ</td> <td style="border: none;">カレー</td> <td style="border: none;">トウガラシ</td> <td style="border: none;">ビール</td> <td style="border: none;">酒</td> <td style="border: none;">その他アルコール類</td> </tr> </table>	○	わらび	・ぜんまい	カラシ	コショウ	ワサビ	カレー	トウガラシ	ビール	酒	その他アルコール類	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">(インスタント食品)</td> <td style="border: none;">ジュース</td> <td style="border: none;">(粉末)</td> <td style="border: none;">缶入</td> <td style="border: none;">びん入</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">(野菜・漬物)</td> <td style="border: none;">自家製のもの</td> <td style="border: none;">(例)</td> <td style="border: none;">キャベツ</td> <td style="border: none;">白菜</td> <td style="border: none;">大根</td> <td style="border: none;">ナス</td> <td style="border: none;">キュウリ</td> <td style="border: none;">トマト</td> <td style="border: none;">その他</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">購入するもの</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table>		(インスタント食品)	ジュース	(粉末)	缶入	びん入	(野菜・漬物)	自家製のもの	(例)	キャベツ	白菜	大根	ナス	キュウリ	トマト	その他		購入するもの													
○	わらび	・ぜんまい	カラシ	コショウ	ワサビ	カレー	トウガラシ	ビール	酒	その他アルコール類																																		
(インスタント食品)	ジュース	(粉末)	缶入	びん入																																								
(野菜・漬物)	自家製のもの	(例)	キャベツ	白菜	大根	ナス	キュウリ	トマト	その他																																			
	購入するもの																																											
○ 外食の習慣																																												
何年前から	<table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">不定期</td> <td style="border: none;">回/日</td> <td style="border: none;">週</td> <td style="border: none;">季節変動</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">定期</td> <td style="border: none;">内容</td> <td style="border: none;">弁当</td> <td style="border: none;">めん類</td> </tr> </table>	不定期	回/日	週	季節変動	定期	内容	弁当	めん類	調製店名																																		
不定期	回/日	週	季節変動																																									
定期	内容	弁当	めん類																																									
○ 農薬など																																												
何年前から	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>薬品名 (商品名は成分名)</th> <th>使用者 (主に業者が 使うか否か)</th> <th>使用時期 (月又は季節)</th> <th>使用場所 (面積)</th> <th>量 (単位)</th> <th>購入先 (店名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農薬</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>殺虫剤</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>洗剤 食器用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>野菜用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						薬品名 (商品名は成分名)	使用者 (主に業者が 使うか否か)	使用時期 (月又は季節)	使用場所 (面積)	量 (単位)	購入先 (店名)	農薬						殺虫剤						洗剤 食器用						野菜用													
薬品名 (商品名は成分名)	使用者 (主に業者が 使うか否か)	使用時期 (月又は季節)	使用場所 (面積)	量 (単位)	購入先 (店名)																																							
農薬																																												
殺虫剤																																												
洗剤 食器用																																												
野菜用																																												
○ 動物																																												
患者が飼っていたか (害虫など)	1.犬	2.猫	3.牛	4.馬	5.山羊	6.にわとり	7.小鳥	8.その他																																				
多発時期	ねずみ	はえ	か	ごきぶり	のみ	しらみ	だに																																					
食品取扱場所での	多少	多少	少	少	/	/	/	/																																				

患者用 ()

秘

スモン調査票(湯原町世帯調査用)

第2回 昭和45年1月

全町の皆様、前回(昭和43年11月)の調査のときは御協力ありがとうございました。おかげさまで湯原町のスモン発生の横波をくわしく知ることが出来ました。しかし、御承知のように、この病気の原因はまだつかめていません。幸いなことに当地では昨秋以来新患発生はありませんが、この病気の原因を少しでも早く明らかにすることは、すでに病気にかかっておられる方の治療やこれからの発生の予防に關係する大切なことです。

今回、あらためて調査を行いますので皆様の御協力をお願いいたします。尚この調査はスモン調査のみに使い、他のことには使いません。個人の秘密は厳守しますので、出来るだけくわしくありのままを御答え下さい。

岡山大学医学部スモン研究班(衛生学)

岡山県衛生部勝山保健所、湯原町役場

次の項目に記入あるいは適当なものを○で囲んで下さい。2つ以上でも結構です。

1) 住所(湯原町 _____) 世帯主氏名(_____) 性(男、女) 年齢(_____ 才)

2) 飲料水について

A 飲料水は(a 水道水 b 井戸水 c 湧水又は谷水)

B 水道水使用の方は答え下さい。

いつから水道を引きましたか(昭和 _____ 年)

C 井戸水の方は答え下さい。

{ a 自家専用
b 共同使用

{ a 掘井戸(図を見て)
b 管井戸
c その他

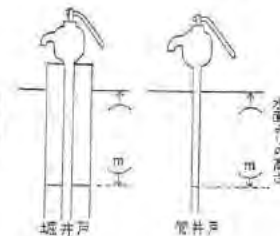
掘井戸の場合くみあげるのは

{ a つるべ
b ホンプ

井戸を改良したことは(ある、ない)

いつごろか(昭和 _____ 年頃)

どのように改良したか(_____)



D 湧水又は谷水の方は答え下さい。

例 家のすぐ裏にある谷

湧いている所又は引いている水源はどこですか(_____)

水源から使用箇所まで約(_____)米

その間を何でつないでいるか(例 ゴムホース _____)

3) 台所について

A 床は (a. 土間 b. コンクリート床)

B 洗い台(流し台)はあるか(a. ある b. ない)

C 水はけはよいか (a. よい b. ふつう c. わるい)

D 便所だめとの距離(直線で) { a. 5m 以内
b. 5m~10m
c. 10m 以上

E 燃料は何をつかうか(a. 石油 b. プロパン c. 石炭 d. 木炭・薪 e. その他 _____)

F 台所の改善をしたか(a. はい b. いいえ) いつ頃(昭和 _____ 年)

どこをどのように改めたか(_____)

G 台所を含めた家の新築をした方は、いつごろか書いて下さい(昭和 _____ 年頃)

4) ごみ処理について

- A ため方 (a. ちり箱・ポリバケツ b. 穴をほっている c. つんでおく d. その他 _____)
- B 処理方法 (a. 収集車にとってもらう b. 埋立て c. 焼却 d. 河川へすてる e. 部落の集め場
f. その他 (_____))

5) し尿処理について

- A 便所は家屋(建物)のどこにあるか (a. 中にある b. 外にある[別棟])
- B 処理のし方は (a. くみとり車 b. 自家くみとり c. 水洗 d. その他 _____)
- C 自家くみとりの家は、あとの処理をどうするか
(a. 埋立て b. 投棄, すてる...どこへ _____ c. 田畑へ入れる d. その他 _____)
- D 水洗の場合、どこへ流れるか (_____)
- E 便所に改良をほどこしたことがありますか (a. はい b. いいえ)
いつ(昭和 _____ 年頃) どのように (_____)

6) 殺虫剤について

種類	名前	使用場所			使用方法		
		台所	居間	家畜小屋	部屋中にまく	床にまく	体にかける
(例)スプレー	フマキラー	○	○	/	○	○	/
液状のふんむ(スプレー)							
粉剤ふりかけ							
かとり線香							
電気式							
その他()							

7) 洗剤の使用法

使用目的	洗剤商品名	洗剤使用后、水で洗い流すか
食器洗い		a. 洗う b. 洗わない
食品洗い		a. 洗う b. 洗わない
洗濯		/

8) あなたの身のまわりで、昭和40～41年頃、日常の暮らしの中で大きく変わったことはありませんか。気のついたことを出来るだけくわしく書いて下さい。

(例 新しい農薬や洗剤を使いはじめた。インスタント食品をよく使うようになった)

(_____)

9) 昨年(昭和44年)の家族構成と病気にかかった方はその時のようすを書いて下さい。(同居は除く)

家族氏名	性	年齢	職業	病名(昭和44年)	その時の症状	起った月	かかった病院
(例)山田花子	女	35	家事	感冒	せき・ねつ	5月	温泉病院

10) スモーンについて知っていることを何でも書いて下さい。又、私達調査班に希望することがあれば何なりと書いて下さい。

(_____)

第2回 患者面接調査用

患者番号		スモン患者調査票 (秘)			調査員署名										
患者	氏名(ふりがな)		男・女	才	調査年月日										
	住所					調査場所									
	本籍					校 長 取 寄 (患者と 親 類)	()								
	勤務地・職業														
発症	場 所														
	年 月 日														
初診	年 月 日														
	年 月 日														
診断	年 月 日														
	医 師 名														
<p>既往歴 1) 口内炎 2) 扁桃炎 3) 胃腸炎 4) 胃下垂 5) 胃十二指腸潰瘍 6) 虫垂炎 7) 胆道疾患 8) 肝疾患 9) すい臓疾患 10) 腎疾患 11) 眼疾患 12) 耳疾患 13) 鼻疾患 14) 気管・肺疾患 15) 心疾患 16) 血液疾患 17) 皮膚疾患 18) 寄生虫 19) 結核性疾患 20) アレルギー疾患 21) 神経痛 22) リウマチ 23) 膠原病 24) 脳脊髄炎 25) 婦人生殖器疾患 () 26) その他の伝染病 () 27) その他 ()</p> <p>輸血歴・手術歴 (年令・術名等) 継続中又は発病前後の病気について (病名・治療の状況・内服薬・医院) ()</p>															
<p>予防接種(台帳でたしかめる) 接 種 <input type="checkbox"/></p> <p>日脳(41, 42, 43, 44) インフルエンザ(41, 42, 43, 44) 腸パラ(41, 42, 43, 44)</p>															
<p>初発症状、経過(病歴)(患者の行動範囲がわかるように)(転入理由)(治療機関)(時期をはっきり)</p>															
<p>入院(年 月 日 ~ 年 月 日 機 関) 舌症状(有無) 皮膚症状(有無) P. S. R () A. S. R ()</p>															
年 月	11	12(s44)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 (s45)	自 覚 症
例														足の底がビリビリ。砂の上を歩く感じ。かきむしるような腹痛	
腹 部															
神 経 連															
眼															
<p>1) スモン患者の見直し (+-) (氏名 場所 続柄 年月日)</p> <p>2) スモン患者の付添い (+-) (氏名 場所 続柄 いつからいつまで ~)</p> <p>3) 近所のスモン患者 (+-) (氏名 つきあい(内容))</p> <p>4) つきあいのある人で患者は(+-) (氏名 つきあい(内容) 接触時期、内容)</p> <p>5) 血縁のスモン患者 (+-) (氏名 続柄 住所の関係、看病等)</p> <p>6) 見離ってくれた人で発症した人(+-) (氏名 いつ来たか 続柄)</p> <p>7) 発病当時、原因と考えられる食事(+-) (何か、 どうしてそう考えられるか)</p> <p>8) // 夜労状態だったか(+-) (如何に、何故 いつごろから)</p>															

患者番号					住宅位置図	家屋見取図																																				
家族氏名	性	年齢	職業	備考																																						
○ 住居の状況 発病当時 患者が起居していた部屋の面積とその人数 人 / 畳 日当り { 家全体 よい わるい } 風通し { 家全体 よい わるい (調査員の印象 ○) { 患者の部屋 よい わるい } { 患者の部屋 よい わるい (家族の答 ×) }																																										
○ 便所の状況 何年まえから { 汲取式...処理方法 処理者 どこへ } { 水洗式 } { 共用...兼と 便所の位置 { 屋内のみ } } { 専用 } { 屋外 }																																										
○ 風呂の状況 何年前から { 共用...兼と どこか } { 専用...入浴人数 } 入浴の習慣 { 春 回 / 日 } { 発症当時のこと } { 夏 回 / 日 } { 温泉水を飲むか はい いいえ } { 秋 回 / 日 } { 風呂水は 水道水 井戸水 引き湯 河川水 } { 冬 回 / 日 } { 何年前から }																																										
○ 飲料水 何年前から { 自家井戸 } { 生水を飲む習慣 } { 春 } { 共用井戸 } { 夏 } { 水道 } { 秋 } { その他 } { 冬 }																																										
【観察せよ】 (取水方法を記載の事) 井戸について位置の関係から汚染される可能性、便所、野っぱ、排水溝、河川、田畑、その他畜舎などあるものに○ ないものに× 不明のもの▲																																										
○ ごみ処理 ため方 (具体的に。容器、場所) 処理方法 (具体的に)																																										
○ 牛乳 患者はいつから 量 購入先 メーカー 家族は																																										
○ 食料品 (加工食品) バター チーズ ヤクルト ヨーグルト ハムソーセージ (河川魚介類) ・とい ・ふな ・あゆ ・はや ・ます ・らなぎ ・はんぎき ・しじみ ・たにし 採取場所 ・わらび ・ぜんまい 患者が好む ○ カラシ コショウ ワサビ カレー トウガラシ ビール 酒 その他アルコール類 嫌う × (インスタント食品) { ジュース (粉末 缶入 びん入) } (名前も) { ラーメン } (野菜・漬物) { 自家製のもの (例) キャベツ 白菜 大根 ナス キュウリ トマト その他 } { 購入するもの }																																										
○ 外食の習慣 何年前から { 不定期 回 / 日 週 季節変動 } { 定期 内容は 弁当 めん類 調製店名 }																																										
○ 農薬など 何年前から <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬品名 (商品名は成分名)</th> <th>使用者 (主に患者が使うが否か)</th> <th>使用時期 (月又は季節)</th> <th>使用場所 (面積)</th> <th>量 (単位)</th> <th>購入先 (店名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農薬</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>殺虫剤</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>商品名、使用場所、使用方法など出来るだけ詳しく</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>殺菌 食器用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>野菜用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							薬品名 (商品名は成分名)	使用者 (主に患者が使うが否か)	使用時期 (月又は季節)	使用場所 (面積)	量 (単位)	購入先 (店名)	農薬						殺虫剤						商品名、使用場所、使用方法など出来るだけ詳しく						殺菌 食器用						野菜用					
薬品名 (商品名は成分名)	使用者 (主に患者が使うが否か)	使用時期 (月又は季節)	使用場所 (面積)	量 (単位)	購入先 (店名)																																					
農薬																																										
殺虫剤																																										
商品名、使用場所、使用方法など出来るだけ詳しく																																										
殺菌 食器用																																										
野菜用																																										
○ 動物 1. 犬 2. 猫 3. 牛 4. 馬 5. 山羊 6. にわとり 7. 小鳥 8. その他 患者が飼っていたか 他の接触者は誰か 接触しない人は誰か 何年前から 小屋は (害虫など) ねずみ はえ か こきぶり のみ しらみ だに 多発時期 食品取扱場所での 多 少 多 少 / 多 少 / / /																																										
その他																																										